

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	障害をもち生活する人を支える看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	10 <small>時間(単位)</small>
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	山田君代	実務経験と その関連資格	看護師経験:27年 救急看護認定看護師, 特定行為研修修了			
<b>《授業科目における学習内容》</b> 循環器系は生命の維持に必須であり、その機能低下や障害は生命の危機をもたらす。また生命の危機的状況を脱したとしても心理的・社会的にもさまざまな問題が存在する。このような状態の患者に対して、身体的、心理・社会的な側面を知り、患者およびその家族に対して、生活上の問題を理解し、その人自身が生活の再調整・維持していく力を支援する看護を学ぶ。						
<b>《成績評価の方法と基準》</b>  終講試験						
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b>  系統別看護学講座専門分野Ⅱ:循環器 成人看護学③ (医学書院)						
<b>《授業外における学習方法》</b>  指定されている教科書で予習・復習を行う 積極的に課題に取り組む						
<b>《履修に当たっての留意点》</b>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義・演習	授業を通じての到達目標	循環器の解剖生理を振り返り、循環器疾患を持つ患者のフィジカルアセスメントの方法を知る	教科書 講義資料		
		各コマにおける授業予定	心筋梗塞・心不全のフィジカルアセスメント、不整脈、解離性大動脈瘤のフィジカルアセスメントについて			
第2回	講義	授業を通じての到達目標	・循環器疾患の症状に対する看護	教科書 講義資料		
		各コマにおける授業予定	・胸痛・動悸・浮腫・呼吸困難・チアノーゼ・失神・四肢の疼痛に対する症状別看護			
第3回	講義	授業を通じての到達目標	・循環器疾患の症状に対する看護	教科書 講義資料		
		各コマにおける授業予定	・胸痛・動悸・浮腫・呼吸困難・チアノーゼ・失神・四肢の疼痛に対する症状別看護			
第4回	講義	授業を通じての到達目標	循環器疾患の検査・治療(外科的治療)・リハビリテーションを受ける患者の看護を知ることができる	教科書 講義資料		
		各コマにおける授業予定	症状に対する看護、検査を受ける患者の看護、治療を受ける患者の看護、手術を受ける患者、リハビリテーションを受ける患者の看護を知ることができる(虚血性心疾患、心不全・血圧異常・不整脈・弁膜症・心筋症・先天性心疾患・動脈系疾患)・心臓リハビリテーションの目的・看護師の役割			
第5回	グループディスカッション	授業を通じての到達目標	事例による看護過程を知ることができる	教科書 講義資料		
		各コマにおける授業予定	心不全患者・心筋梗塞患者看護過程の中で、アセスメントが理解できる			